

公益財団法人広島県老人クラブ連合会

平成25年度事業報告書

目 次

○ 平成 25 年度事業報告	
Ⅰ 高齢者の健康づくり・介護予防活動に資する事業	1
Ⅱ 高齢者の社会活動を推進する事業	4
Ⅲ 地域社会と連携・協働活動を推進する事業	7
Ⅳ 生活を豊かにする楽しい活動と地域を豊かにする社会活動を推進し、地域と福祉をささえる老人クラブをめざす事業	11
Ⅴ 老人クラブの組織強化を図る事業	14
Ⅵ 法人の管理運営	15

公益財団法人広島県老人クラブ連合会事業報告

平成 25 年度(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

概 況

- ・ 公益法人制度改革関連3法の施行に伴い、平成 24 年 3 月に広島県知事から公益財団法人として認定を受け、同年 4 月 1 日に新法人の設立と旧法人の解散登記を行い、公益財団法人としてスタートした。
- ・ 平成 25 年度の単位クラブ数は 2,161 クラブ、会員数は 121,544 人であり、前年度に比べ、クラブ数で 53 クラブ、会員数で 4,499 人の減少となった。依然としてクラブ数、会員数ともに減少傾向が続いており、単位クラブの解散防止が喫緊の課題となっている。
- ・ 事業運営については、事業計画に基づき、健康づくり・介護予防事業、地域支えあい事業、社会活動指導者の育成事業、広報活動事業等に着実に取り組んだほか、全国三大運動並びに「老人の日・老人週間」の中で、友愛活動や社会奉仕活動など全県的な取り組みが行われた。
- ・ 老人クラブは、高齢者による高齢者のための生きがいや健康づくりなど、地域の担い手として欠くことのできない存在として活動しており、地域の関係団体と連携した活発な取り組みが期待されている。

事業報告

《公益目的事業》

I 高齢者の健康づくり・介護予防活動に資する事業(公1)

第 7 次「健康をすすめる運動」要綱に基づき、健康づくりの重点課題として「学習」「実践」「点検」の活動、また、ねたきりや認知症の大きな要因となる閉じこもり・孤立を防ぐ介護予防活動について、地域で暮らす全ての高齢者へ運動の輪を広げるため、単位クラブ、市町老人クラブ連合会、県老人クラブ連合会が連携して取り組みをすすめた。

1 老人クラブリーダーブロック研修会の開催

市・町・地区老連指導者、女性リーダー、若手リーダーを対象に、健康づくり・介護予防の輪を広げ、健康で生きがいのある生活の実現をめざした活動の展開を図ることを目的として、4 ブロックでこの研修会を開催し、参加者総数は 470 人となった。

平成 25 年度テーマ：「地域に健康づくり・介護予防の輪を広げよう！」

○日程(例)

12:30	13:10	13:40	14:00	15:00		
受付	開会	事例発表	研究協議	講演	質疑	閉会

ブロックの事情により適宜変更あり

○広島ブロック

開催老連	江田島市
開催日	平成25年10月8日(火)
会場	沖美ふれあいセンター(江田島市沖美町美能633-5)
参加者数	156人
内容	<p>事例発表1:「能美楽習院大学の活動について」 能美町老連 下田 満</p> <p>事例発表2:「友愛活動について」 大柿町老連 峯本 恵美子</p> <p>研究協議(ポイント):①老人会の活性化をどう取組むか ②友愛活動の活性化をどうするか</p> <p>講演:「体の老化とその対策」 講師 健康運動指導士 中川 皓</p>

○三原ブロック

開催老連	三原市
開催日	平成25年8月8日(木)
会場	三原市本郷生涯学習センター(三原市本郷南6丁目26-1)
参加者数	120人
内容	<p>事例発表1:「吉浦老人会の活動の事例」 吉浦老人会 石井 晴治</p> <p>事例発表2:「高齢者相互支援事業」 大崎上島町老連 板岡 英治</p> <p>講演:「7日でストレスなく楽しいセカンドライフを送る8つの秘策」～どんな相手とも良好な人間関係を築くイメージ心理学の極意～ 講師 6代目お茶目な講師 いまむら きよし</p>

○福山ブロック

開催老連	府中市
開催日	平成25年11月6日(水)
会場	府中市文化ホール(府中市府川町70)
参加者数	91人
内容	<p>事例発表:「夢の花咲く目崎老人クラブ」 目崎町不老会 中島 節夫</p> <p>研究協議(ポイント):会員増強推進活動について</p> <p>講演:「健康増進について」 講師 府中市民病院 健康管理室長 森田 恵美子</p>

○三次ブロック

開催老連	安芸高田市
開催日	平成 25 年 11 月 15 日(金)
会場	向原生涯学習センターみらい (安芸高田市向原町坂)
参加者数	103 人
内容	<p>事例発表 1 : 「土鈴づくりを通してクラブの活性化」 三次市老連 砂川 四郎</p> <p>事例発表 2 : 「一木長寿会の活動について」 庄原市老連 元原 汎司</p> <p>研究協議 (ポイント) : ①クラブの活性化 ②年齢相応にできる奉仕活動 ③行政との連携</p> <p>講演 : 「乳酸菌と予防医学」 講師 ヤクルト販売KK 原田 史子</p>

2 第 8 回広島県老人クラブブロック別グラウンド・ゴルフ大会の開催

地域に健康づくりとシニア・スポーツを普及し、ふれあいと活力ある明るい長寿社会づくりの推進を目的として、県内 4 ブロック会場でこの大会を開催した。各市町から選抜された 128 チーム、819 人が参加し、相互に親睦と交流を図りながら、健康づくりを推進することができた。

日程 9:00 9:30 10:00 15:30 16:00

受付	開会式	ゲーム	表彰式	閉会式	解散
----	-----	-----	-----	-----	----

開催地区	広島ブロック	三原ブロック	福山ブロック	三次ブロック	
開催老連	呉市	東広島市	府中市	世羅町	
開催日時	10 月 30 日(水)	10 月 21 日(月)	10 月 30 日(水)	10 月 16 日(水)	
場所	呉市総合スポーツセンター	東広島市総合運動公園	府中市中須グラウンド	せら夢公園グラウンド・ゴルフ場	
参加人員	30 チーム 180 人	36 チーム 216 人	30 チーム 210 人	32 チーム 219 人	
大会内容等	優勝	大朝支部 (北広島町)	河内 GG 同好会 (東広島市)	有磨学区 有磨 GG チーム (福山市)	始終山中緑寿会 (庄原市)
	準優勝	呉東明GGC (呉市)	竹原市老連チーム (竹原市)	東学区 東 (福山市)	敷信 B (庄原市)
	第3位	佐伯地区友愛クラブ B (廿日市市)	宇郷西成熟会 (三原市)	手城学区白馬クラブ (福山市)	庄原本町 A (庄原市)
	その他	ホールインワン賞 55 人	ホールインワン賞 102 人	ホールインワン賞 15 人	ホールインワン賞 42 人

3 広島県老人クラブゲートボール大会

(1) 第32回広島県老人クラブゲートボール大会の開催

ふれあいと活力ある明るい長寿社会づくりを推進するため、各市町から選抜された27チーム、220人が参加した。親睦と交流を図りながら、健康づくりを推進することができた。

日程

8:30	9:00	9:30	15:10	15:30
受付	開 会 式	ゲ ー ム	表 彰 式	閉 会 式 解 散

期 日 平成25年11月8日(木) 9:00～15:30

会 場 広島市比治山下公園(広島市南区比治山本町8-1)

参加人員 26チーム及び役員等210人

成 績 優勝 甲奴(三次市)
準優勝 小坂白寿会(三原市)
第3位 KURE(呉市)
第4位 大野クラブ(廿日市市)

(2) 全国健康福祉祭ねんりんピックへの参加支援

「平成24年度親善広島県老人クラブゲートボール大会」の優勝・準優勝2チームが、第26回全国健康福祉祭 こうち大会(ゲートボール交流大会)に参加し、その経費について支援した。

参加チーム 「因島水軍」(尾道市)、「横田チーム」(安芸高田市)

4 健康づくり活動の推進

(1) 「高齢者体力測定」の普及

高齢期における健康で生きがいのある生活をめざし、「高齢者の体力測定」の普及啓発を図った。

(2) 「いきいきクラブ体操」の普及

「高齢者の誰もが楽しく参加できる」を合言葉に、健康寿命を延ばす「いきいきクラブ体操」の習慣化を呼びかけた。

(3) 「健康づくり中央セミナー」への参加

平成25年11月20日～11月23日、神奈川県で開催された第11期「健康づくり中央セミナー」に1名が参加した。

II 高齢者の社会活動を推進する事業(公2)

心豊かな地域社会づくりに向けて、老人クラブ等高齢者の社会活動指導者に対する講習会を通じて、高齢者の相互支援や社会奉仕等の社会活動の推進を図った。

1 地域指導者講習会の開催

老人クラブ等高齢者の社会活動指導者に対して、地域の実情に応じた研修テーマ等により、

18 市・郡別会場において講習会を開催した。参加者総数は、24 会場で 3,348 人となった。

9:00	10:00	10:10	11:00	12:00	13:00	15:00
受付	開会	講義	事例発表	休憩 昼食	研究討議 まとめ	閉会

※日程は地域の実状により適宜変更

○各市郡別の開催状況は、参考資料の「平成 25 年地域指導者講習会開催状況」を参照。

2 在宅福祉を支える友愛活動の展開

(1) 高齢者相互支援推進事業

府中市、廿日市市、安芸高田市、大崎上島町の4老連をモデル市町老連として、老人クラブ会員が地域の一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者、高齢者世帯等の家庭を訪問し、話し相手を基本に日常生活支援や家事援助等の活動を実践した。また、地域の高齢者に対し、高齢者相互支援についての啓発普及を行なった。高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会の参加者は延べ 268 人、相互支援延べ訪問回数は 11,326 回となった。

ア 高齢者相互支援推進会議

区分	第 1 回	第 2 回
開催月日	平成 25 年 6 月 5 日	平成 26 年 3 月 20 日
開催場所	県社会福祉会館	県社会福祉会館
出席者	5 人	6 人
内容	平成 25 年度高齢者相互支援事業について	平成 25 年度高齢者相互支援事業の実施結果について

イ 高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会

10:20	11:10	12:30	13:30	13:50	14:50	15:00		
受付	開会	事業説明 ビデオ鑑賞	講義	昼食 休憩	いきいき クラブ体操	地域活動推進 方法・研究討議	まとめ	閉会

○研修会の開催状況

老連名	開催月日	開催場所	参加人員
府中市	10 月 23 日	府中市文化センター	107
廿日市市	11 月 26 日	廿日市市市民活動センター	43
安芸高田市	7 月 27 日	クリスタルアージュ	86
大崎上島町	9 月 2 日	木江保健福祉センター	32

○友愛訪問の実施状況

モデル市町老連	府中市	廿日市市	安芸高田市	大崎上島町	計
実施した会員数(人)	208	64	269	17	558
延訪問者数(人)	1,461	424	3,866	3,950	9,701

活動 内容 (回)	話し相手	191	347	925	3,599	5,062
	家事援助	30	14	26	479	549
	日常生活援助	15	3	38	231	287
	外出援助	59	11	73	304	447
	安否確認	257	260	4,275		4,792
	その他	109	80			189
	延訪問回数計	661	715	5,337	4,613	11,326

ウ 第19回「在宅福祉を支える友愛活動」セミナーへの参加

広島県老連からの参加者： 府中市老連 1名 廿日市市老連 1名 計2名

開催日： 平成26年1月16日～17日

場 所： 全国社会福祉協議会(東京都)

実施内容：

- ・行政報告 厚生労働省老健局振興課
- ・基調報告 「『在宅福祉を支える友愛活動』の推進」
- ・活動報告 「地域の見守り活動に求められる高齢者クラブのネットワーク」ほか
- ・講演 「海陽町における老人クラブを核とする『地域支え合い』について」
海陽町社会福祉協議会地域福祉課長 前野 洋子

(2) 友愛活動の推進

住み慣れた地域で暮らすため、友愛活動の推進を呼びかけた。

- ・集いの場をつくろう！
- ・暮らしの支え合いを広げよう！
- ・役立つ情報を届けよう！

3 地域奉仕活動推進事業

老人クラブではこれまで、高齢者自らが健康保持・増進をすすめ、高齢社会・地域社会を支える担い手として、自主的・組織的に、健康・友愛・奉仕の全国三大運動等の推進に取り組んでおり、平成25年度も継続して推進した。

(1) 第7次「健康をすすめる運動」

～地域に健康づくり・介護予防の輪を広げよう～の推進(再掲)

(2) 在宅福祉を支える友愛活動

～暮らしを支える 笑顔の訪問～の推進(再掲)

(3) 全国一斉「社会奉仕の日」の推進 ～きれいな地球を子どもたちへ～

老人週間を契機に設定された全国一斉「社会奉仕の日」(9月20日)に、各地域の老人クラブにおいて、公共施設、道路、公園、河川、海浜、神社、仏閣の除草や清掃、資源回収、花壇の管理、山林歩道の整備など様々な奉仕活動が行われた。

11市町老連から活動状況について報告があり、参加者総数は1,065クラブ、31,073人となった。

Ⅲ 地域社会と連携・協働活動を推進する事業(公3)

高齢者の社会参加を促進するため広報活動等を通じ、また関係機関・地域社会と連携して協働活動を推進した。

1 広島県老連創立 50 周年記念・広島県老人クラブ大会の開催

平成 25 年は本会が昭和 38 年に創立されてから 50 年の節目に当たることから、湯崎英彦広島県知事、林正夫県議会議長、山下三郎県社協会長を来賓にお迎えし、記念大会として開催した。

大会は 3 部構成とし、第 1 部は鈴木理事長の式辞の後、多年にわたり老人クラブの育成指導に貢献し、老人福祉の増進に寄与した方々に、理事長表彰又は感謝状を贈呈しその功績を称えた。第 2 部は、広島大学医学部長、同大学学長、広島市病院事業管理者などを歴任された原田康夫氏の記念講演、第 3 部は、アトラクションの広島県警察音楽隊の演奏の後、参加者全員で大会宣言を採択して閉会した。

開催日等

- ・期 日 平成 25 年 11 月 28 日(木) 13 時 00 分 ～15 時 30 分
- ・会 場 広島市南区民文化センター (広島市南区比治山本町 1 6 番 2 7 号)
- ・参加人員 366 人

表彰区分及び表彰者数(計 125 人)

- ・特別功労賞 51 人
- ・功労賞(区・支部及び町老人クラブ連合会長の部) 2 人
- ・功労賞(単位老人クラブ会長の部) 52 人
- ・特別賞 17 人
- ・感謝状 3 人

○表彰者の詳細については、参考資料の「平成 25 年度表彰者名簿」を参照。

記念講演 「健やかに老いるための智恵 健康と生涯学習」

講師 原田 康夫 先生

アトラクション 広島県警察音楽隊

大会宣言

宣 言

広島県老人クラブ連合会は、昭和 38 年 3 月に結成され、ここに創立 50 周年を迎えました。

この間、高齢者の仲間づくりと健康づくり・介護予防を基本に、環境美化、世代交流、ボランティアなど、幅広く社会に貢献する活動に取り組んでまいりました。

わが国は人口減少社会のなかで、75 歳以上人口の急激な増加が予測され、地域における

高齢者相互の支え合いがますます重要になっています。

閉じこもりを防ぎ、心のつながりを深める友愛活動をもとに、住み慣れた地域で継続的に生活ができるよう、老人クラブのネットワークを活かした見守り・生活支援への期待が大きくなっています。

また今日、社会保障制度の持続可能性が問われるなかで、私たちも制度を支える一員として、能力に応じた責任を果たし、高齢者の尊厳を守っていかねばなりません。

本日、ここに集う広島県の老人クラブ代表者は、半世紀にわたり受け継がれてきた活動に思いを馳せ、新たな歴史の一步を踏み出すにあたり、次の事項の実践を誓い宣言します。

- 一、老人クラブの原点に立った「仲間づくり活動」の強化
- 一、健康長寿をめざす「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 一、日常生活を支援する「地域支え合い活動(友愛)」の推進
- 一、高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立

平成25年11月28日

広島県老連創立 50 周年記念 広島県老人クラブ大会

2 広報誌「ひろしま県老連」の発行

老人クラブ活動や高齢者福祉の増進についての広報啓発活動を行うため、広報誌「ひろしま県老連」を発行し、老人クラブ会員全員に配布するとともに、市町老人クラブ連合会・全国老人クラブ連合会、県市町等の関係機関、希望のあった一般高齢者に配布した。

発行時期 平成 25 年 3 月及び 9 月

発行部数 12 万部

3 関係機関・関係団体との連携・協働事業の推進

全ての市町にネットワークを有する県内唯一の高齢者組織として、県関係局及び関係団体が実施する福祉、保健、健康、医療、交通安全、社会参加など高齢者に関わる事業と連携・協働を図った。

(1) プラチナ世代支援協議会事業「プラチナ世代社会参画促進キャンペーン 2013」の推進

プラチナ世代支援協議会の構成団体として事業の推進に参画するとともに、「プラチナ健康福祉祭 2013～埋蔵プラチナ世代を掘り起こせ～」に出展し、県老連ブースにおいて、老人クラブ活動のPR、広報誌の配布を行った。

開催日時 平成 25 年 11 月 24 日(日) 10 時 30 分～16 時 30 分

開催場所 (第 1 会場)広島県立広島産業会館西館

参加者数 1,500 人

(2) 高齢者の交通安全対策の推進

広島県交通対策協議会の構成団体として、高齢者の交通事故防止対策を重点的に推進するため、交通安全の啓発広報活動に取り組んだ。

・春の全国交通安全運動	実施期間：5月11日～5月20日
・広島県夏の交通安全運動	実施期間：7月11日～7月20日
・秋の全国交通安全運動	実施期間：9月21日～9月30日
・年末交通事故防止県民総ぐるみ運動	実施期間：12月11日～12月20日

○広島県交通対策協議会会議等の開催状況

月日	会議名	場所
25.4.5	春の全国交通安全運動開始式	県庁正面
4.11	平成 25 年広島県交通安全県民大会	アステールプラザ
5.9	自転車安全利用街頭キャンペーン	アルパーク天満屋
5.22	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
6.28	広島県交通安全協会理事会・評議員会	ホテルセンチュリー21
7.11	広島県夏の交通安全運動開始式	県庁正面
7.23	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
9.21	秋の全国交通安全運動開始式	県庁
10.21	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
12.11	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動開始式	JR 広島駅新幹線口
12.20	広島県交通対策協議会飲酒運転根絶対策部会	県庁
26.1.24	広島県交通対策協議会飲酒運転根絶対策部会	県庁
2.17	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁

(3) 高齢者に関わる制度・政策への対応

公益財団法人として、また高齢者代表としての立場から、県関係局及び関係団体が主宰する福祉、保健、健康、医療、交通安全、社会参画に係る審議会、協議会等に参画など、高齢者に関わる事業と連携・協働活動に取り組んだ。

○高齢者に関わる制度・政策への対応

団体名	名称	区分
中国地方整備局	中国地方バリアフリー等連絡会議	構成員
広島県健康福祉局	広島県後期高齢者医療審査会	委員
	広島県介護保険審査会	委員
	広島県自殺対策連絡協議会	委員

団体名	名称	区分
	広島県社会福祉審議会	委員
	高齢者対策総合推進会議	委員
	広島県プラチナ世代支援協議会	委員
	ひろしま健康づくり県民運動推進会議	構成員
	広島県医療費適正化計画中間評価検討委員会	委員
	広島県福祉のまちづくり推進協議会	構成員
広島県環境県民局	広島県交通対策協議会	委員
	広島県交通対策協議会幹事会	幹事
	北方領土返還要求運動広島県民会議	構成員
	広島県暴走族対策会議	委員
広島県警察本部生活安全部	広島県暴走族対策会議幹事会	幹事
	広島県「減らそう犯罪」推進会議	構成員
	広島県「減らそう犯罪」推進会議幹事会	構成員
広島県後期高齢者医療広域連合	広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会	委員
(財)広島県地域保健医療推進機構	財団法人広島県地域保健医療推進機構理事会	理事
	財団法人広島県地域保健医療推進機構評議員会	評議員
	明るい長寿社会づくり推進委員会	委員
(社福)広島県社会福祉協議会	広島県被災者生活サポートボラネット推進会議	委員
	社会福祉法に基づく運営適正化委員会の選考委員会	委員
広島県選挙管理委員会	広島県明るい選挙推進協議会	構成員
(一財)広島県交通安全協会	(一財)広島県交通安全協会理事会	理事
	広島県自転車安全教育推進委員会	委員
その他	21世紀, 県民の健康とくらしを考える会	構成員

○会議等への参加・出席状況

月日	会議名等	場所
25.5.23	広島県明るい選挙推進協議会総会	鯉城会館
5.25	広島県シニア総合スポーツ大会総合開会式	備後運動公園
5.27	広島県社会福祉協議会第188回理事会	県社会福祉会館
5.27	ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会	県健康福祉C
6.12	21世紀, 県民と健康のくらしを考える会(役員会)	広島県医師会
7.3	広島県社会福祉協議会理事会	県社会福祉会館
7.4	第1回広島県被災者生活サポートボラネット推進会議	県健康福祉C
7.8	広島県社会福祉審議会	県庁
7.23	第1回広島県介護労働懇談会	YMCA
7.25	北方領土返還要求運動広島県民会議総会	鯉城会館
8.23	広島県社会福祉協議会社会福祉制度・予算対策委員会	県社会福祉会館
10.18	シルバーサービス振興会15周年記念式典・交流会	センチュリー21

月日	会議名等	場所
10.23	21世紀、県民と健康の暮らしを考える会(役員会)	広島県医師会
10・24	第14回シルバーピックふくやま	福山市体育館
11.5	高齢者対策総合推進会議	県庁
11.12	後期高齢者医療広域連合審議会	国保会館
11.15	平成25年度広島県ふくしのまちづくりのつどい	県社会福祉会館
11.18	広島県「減らそう犯罪」推進会議幹事会	県庁
11.22	広島県暴走族・少年非行対策会議幹事会	県庁
11.28	広島県「減らそう犯罪」推進会議	県庁
11.28	福祉のまちづくり推進協議会総会	県庁
12.26	広島県社会福祉審議会	県庁
26.1.25	21世紀県民の健康と暮らしを考える県民フォーラム	広島市青少年C
1.23	第2回広島県介護労働懇談会	グリーンアリーナ
2.5	北方領土返還要求運動広島県民大会	県民文化C
2.24	第2回広島県被災者生活サポートボラネット推進会議	県社会福祉会館
3.7	広島県自転車安全教育推進委員会	運転免許C
3.23	平成25年度圏域地对協研修会	リーガロイヤルH広島
3.24	広島県医療費適正化計画検討委員会	国保会館
3.25	広島県社会福祉協議会理事会	県社会福祉会館
3.26	広島県自殺対策連絡協議会	県庁
3.27	高齢者対策総合推進会議	県庁

IV 生活を豊かにする楽しい活動と地域を豊かにする社会活動を推進し、地域と福祉をささえる老人クラブをめざす事業(公4)

1 三者連絡協議会(意見交換会)

県主管課、県社会福祉協議会との連絡協議会において、定期的な連携を通じて、老人クラブ活動に対する理解と支援を要請するとともに意見交換を行った。

年月日	開催場所	人数	内 容
25・7.30	広島県社会福祉会館	13	1 広島県老人クラブ連合会50周年記念事業について 2 予算要望事項について 3 県老連の課題について 4 高齢者見守り事業への協力について

2 協働活動の推進

老人クラブが地域でパワーを発揮するためには、単位クラブ及び市町老連並びに県老連が組織全体で協働活動を推進していく必要がある。このため「市町老連会長会議」及び「市町老連事務局長会議」を開催した。

年月日	会議の名称	人数	内容
25.6.5	市町老連事務局長会議	20	1 平成 25 年度県老連事業計画について 2 平成 25 年度全老連事業について
25.12.13	市町老連会長会議	20	1 平成 25 年度都道府県・指定都市老人クラブ連合会会長会議について 2 平成 26 年度県老連事業について 3 県老連創立 50 周年記念誌について
26.2.26	市町老連事務局長会議	20	1 平成 26 年度県老連事業計画(案)について 2 平成 26 年度県老連事業予算(案)について 3 ブロック開催事業の調整について

(開催場所: 広島県社会福祉会館)

3 県老連各種委員会の開催

女性委員会, 活動指導研修委員会, 若手委員会, 女性若手委員会, を次のとおり開催した。

年月日	委員会等の名称	人数	内 容
25.5.16	女性委員会総会	22	1 平成 25 年度県老連事業計画について 2 役員改選について 3 研修・協議 ・今後の市町老連女性委員会の活動 ・市町老連女性委員会活動の情報交換
25.5.21	若手委員会・女性若手委員会	30	1 平成 25 年度県老連事業計画について 2 若手委員会と女性若手委員会の一本化について 3 役員改選について 4 これからの若手委員会の活動について 5 情報交換
25.6.7	活動指導研修委員会	5	1 平成 25 年度地域指導者講習会開催要綱(案)について 2 平成 25 年度全老連事業計画について 3 平成 25 年度県老連事業計画について 4 平成 25 年度広島県地域指導者講習会テキストについて
25.7.10	広報誌「ひろしま県老連第 85 号」第 1 回編集委員会	8	広報誌「ひろしま県老連第 85 号」の編集について

年月日	委員会等の名称	人数	内 容
25.8.29	広報誌「ひろしま県老連第 85 号」第 2 回編集委員会	8	広報誌「ひろしま県老連第 85 号」の掲載記事, 投稿作品について
25.12.9	広報誌「ひろしま県老連第 86 号」第 1 回編集委員会	8	広報誌「ひろしま県老連第 86 号」の編集について
26.2.27	広報誌「ひろしま県老連第 86 号」第 2 回編集委員会	8	広報誌「ひろしま県老連第 86 号」の掲載記事, 投稿作品について

(開催場所: 広島県社会福祉会館)

4 全老連が主催する会議・研修会等への参加

老人クラブ活動の充実強化を図るため、全老連主催の会議・研修・セミナー等に積極的に参加した。

開催日	会議名・研修名	場所
4.17	全老連新任事務局長研修会	東京都
4.22	中国ブロック県・指定都市老連連絡協議会	鳥取県
5.23	第 41 回全老連女性委員会総会	東京都
6.20	全老連評議員会	東京都
6.24～25	第 1 回都道府県・指定都市老連事務局長会議	東京都
6.27～28	中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会	島根県
10.1～2	第 42 回全国老人クラブ大会	岩手県
11.20～22	第 11 期 健康づくり中央セミナー	神奈川県
11.25～26	第 25 回老人クラブ女性リーダーセミナー	東京都
11.26	第 42 回 全老連女性委員会総会	東京都
12.3～4	都道府県・指定都市老人クラブ連合会会長会議	東京都
1.16～17	第 19 回在宅福祉を支える友愛セミナー	東京都
2.4	第 2 回都道府県・指定都市老連事務局長会議	東京都
3.7	全老連評議員会	東京都

5 全老連「活動賞」の受賞

全国老人クラブ連合会では、優良事例を掘り起こすとともに活動の意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を目指し、20 年度から新たに老人クラブの活動分野別に「活動賞」を贈呈している。25 年度の受賞団体は次のとおりです。

- ・仲間づくり活動部門: 呉市老人クラブ連合会女性部
旭丘学区老人クラブ連合会ほのぼの会(福山市)
- ・健康づくり活動部門: 東広島市老人クラブ連合会女性部
世羅町老人クラブ連合会女性委員会

6 関係団体研修等への派遣

広島県高齢者健康福祉大学校(愛称:プラチナ大学)に老人クラブの地域リーダー育成の一環として8人(廿日市市老連8人)が参加した。

7 ホームページの管理運営及び普及

ホームページを活用して公益財団法人として必要な法人関係情報について開示するとともに、老人クラブの活動状況について普及啓発を図った。

《その他の事業》

V 老人クラブの組織強化を図る事業(他1)

1 老人クラブ普及事業

(1) 老人クラブ会員増強事業

チラシ、パンフレット等を配布し、会員増強を呼びかけた。

(2) 老人クラブ数等の状況

老人クラブ数は前年比で53クラブ、会員数4,499人減少した。

依然として減少傾向が続いており、老人クラブの解散防止が喫緊の課題となっている。

年度	クラブ数	会員数(人)	加入率(%)
19	2,519	149,429	27.7
20	2,467	146,249	26.3
21	2,415	142,289	25.0
22	2,347	136,247	23.4
23	2,267	131,325	22.1
24	2,214	126,043	21.0
25	2,161	121,544	20.0

(注)加入率:老人クラブ会員数/60歳以上の人口

(3) 活動資料、研修教材の普及事業

老人クラブ活動を効果的に推進するため、月刊「全老連」、「老人クラブリーダー必携」、「老人クラブ活動日誌」、「老人クラブ会計簿」、「老人クラブ手帳」等の普及を図った。

2 会員の安全対策と連帯意識の高揚を図る事業

(1) 「老人クラブ傷害保険」の組織的普及

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」の組織的な普及と安全対策を図った。平成25年度の加入者数は269クラブで5,992人となった。

(2) 全国の会員をつなぐ仲間のシンボル「老人クラブ会員章」の普及

会員の連帯意識を高め、仲間のしるしである会員章の普及を通じて活動強化を図った。

3 表彰事業

多年にわたり老人クラブの育成指導に貢献し、老人福祉の増進に寄与した人に対して、広島県老人クラブ大会の場において、理事長表彰等を行った。(再掲)

・県老連理事長表彰、感謝状の贈呈

《法人の管理運営》

VI 法人の管理運営(法人会計)

1 役員会等の開催

会務の適切な運営と推進を図るため、次のとおり役員会等を開催した。

月日	会議名	人数	主な内容
25. 5. 8	監事会	3	平成 24 年度事業実施状況並びに収支決算について
5.10	第 1 回運営委員会	8	1 平成 24 年度連事業実施状況について 2 平成 24 年度収支決算について 3 第 3 回通常理事会提出議題について
5.24	第 3 回通常理事会	15	1 平成 24 年度事業実施状況について 2 平成 24 年度収支決算について 3 副理事長 1 人増員のための定款の改正について 4 任期満了に伴う理事及び監事の選任並びに評議員の補充選任について 5 定時評議員会における議題等について 6 50 周年記念大会表彰について
6.13	平成 25 年度定時評議員会	21	1 平成 24 年度事業実施状況について 2 平成 24 年度収支決算について 3 副理事 1 人増員のための定款の改正について 4 任期満了に伴う理事及び監事の選任並びに評議員の補充選任について 5 50 周年記念大会表彰について
6.18	第 4 回通常理事会	15	1 理事長、副理事長及び常務理事の選任について 2 運営委員会規程の改正について 3 運営委員の選任について
7.30	第 2 回運営委員会	7	1 50 周年記念行事について 2 「三者連絡協議会」の議題について
9.13	50 周年準備会	4	50 周年記念行事について
9.27	第 5 回理事会	決略	理事及び評議員の補充選任について
10.24	第 2 回評議員会	決略	理事及び評議員の補充選任について
10.25	第 6 回理事会	決略	1 創立 50 周年記念事業の収支予算について 2 創立 50 周年記念表彰について
10.31	第 7 回理事会	決略	50 周年記念大会及び記念事業について
10.31	50 周年準備会	4	50 周年記念行事について
26.1.30	50 周年記念誌編集会議		50 周年記念誌の作成について

月日	会 議 名	人数	主 な 内 容
26.2.19	第3回運営委員会	9	1 平成25年度収支予算執行見込みについて 2 平成26年度事業計画について 3 平成26年度収支予算について 4 理事会に提出する議案について
2.19	50周年記念誌座談会	5	地域から頼りにされる老人クラブをめざして
3.14	第8回通常理事会	12	1 平成26年度事業計画について 2 平成26年度収支予算について 3 顕彰内規の改正について 4 創立50周年記念事業に係る寄付金の取扱いについて

決略:決議省略

(開催場所:広島県社会福祉会館)

2 老人クラブ等活動推進員の設置

「老人クラブ等活動推進員設置事業運営要綱」に基づき、県老連事務局職員2名を「老人クラブ等活動推進員」として任用し、高齢者の社会参加に係る企画立案、調査研究、市町村老人クラブの育成等の事業を実施した。

3 要望活動

県の厳しい財政状況が予想されるなかで、総合的な予算確保・社会福祉制度の要求をしていく必要がある。このため、社会福祉関係19団体において、平成26年度の予算編成に向けた重点要望を取りまとめ、県健康福祉局長及び関係部課長に要望した。(要望日:9月6日)

4 資料作成配布

月 日	名 称	部数	備 考
25.4.8	平成25年度事業計画並びに収支予算書	350	A4,36頁
7.19	平成24年度事業報告並びに収支決算書	250	A4,44頁
6.5	平成25年度高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会資料	400	A4,24頁
6.5	平成24年度高齢者相互支援事業事例集	600	A4,27頁
7.1	平成25年度地域指導者講習会資料	4,000	A4,54頁
11.7	第32回広島県老人クラブゲートボール大会資料	300	A4,20頁
11.28	平成25年度創立50周年記念・広島県老人クラブ大会	200	A4,28頁